



6 月子育て広場通信

高山市岡本町3丁目53-10 (岡本保育園2階) 高山市子育て支援センター TEL 0577-33-7963

子育て支援センターの予定



月	火	水	木	金	土・日
			1	2 おしゃべりサロン	3.4 お休み
5	6 ほっこり絵本 タイム	7 あそびの広場 おしゃべりサロン	8 離乳食講習 (初期)	9 離乳食講習(完了期) おしゃべりサロン	10.11 お休み
12	13 ほっこり絵本 タイム	14 すくすくランド おしゃべりサロン	15	16 親子deふれあいハッピーヨガ おしゃべりサロン	17.18 お休み
19	20 ほっこり絵本 タイム	21 すくすくランド おしゃべりサロン	22	23 JA看護学生と遊びましょう おしゃべりサロン	24.25 お休み
26 岡本保育園 の年少さんとあ そぼう!	27 ほっこり絵本 タイム	28 あそびの広場 初めて利用される方限定 おしゃべりサロン	29	30 発達に大事なふれあい遊び おしゃべりサロン	



育児相談 (祝日を除く)
月・火・木 8:30~17:00
水 8:30~11:30 金 8:30~15:00
直接・電話どちらでもOK!

「すくすくランド」のおしらせ

- ★ 毎週水曜日 AM10:00~11:30
- ★ ビッグアリーナ1F 多目的ルームで開催!
- 6/14・21 WEB申込み。
- 6/7・28・・・ビッグアリーナが使用できません。
- 支援センターで「あそびの広場」を開設します

各地域の予定



月	火	水	木	金	土・日
			1	2	3・4
5	6 地産地消講座(上宝)	7 中学生とあそびましょう (荘川) 移動支援センター(国府)	8	9 地産地消講座(久々野)	10・11
12	13	14	15 虫歯予防(一之宮)	16	17・18
19	20	21	22	23 救命講習(朝日・高根)	24 25 親子de リトミック(清見)
26	27	28	29	30	

- ★ 高山 かんかこかん 年末年始を除く毎日
- ★ 高山 ひだっこランド(シマヤラクール2F) 毎日
- ★ 丹生川 丹生川消防産業会館 年末年始を除く毎日
- ★ 清見 きよみ館 年末年始を除く毎日
- ★ 荘川 荘川総合センター 年末年始を除く毎日
- ★ 荘川 福祉センター 毎週木曜日
- ★ 一之宮 保健センター 毎週月~金
- ★ 久々野 多目的センター 毎日
- ★ 朝日 燦燦朝日館(支所) 年末年始を除く毎日
- ★ 朝日 福祉センター 毎週月・火・金
- ★ 高根 福祉センター 毎週火曜日
- ★ 国府 保健センター 毎週水曜日
- ★ 上宝 支所 毎週月~金
- ★ 奥飛騨 総合文化センター 毎週火・木



ママのひとごと

昨年12月に高山に転入してきました。その時市役所で支援センターのことを紹介してもらったのがきっかけです。

ちょうど妊娠、出産がコロナ禍だったこともあり、転入前は娘との外出も控え気味でしたが安心して過ごそうと思い支援センターを尋ねました。初めて同年代の子に会った娘は今までにないくらい夢中で遊び、他の子に興味を持ち、とても楽しそうでした。そして私も知らない土地での子育てが不安でしたが、先生方がとてもフレンドリーに話しかけてくださり、安心したのを覚えています。週に何回も行くうちに、初めてママ同士で仲良くできる人にも出会うことができ、今では一緒に育児を楽しむことができます。

支援センターで娘はたくさんの人と出会い、褒められ何度も笑いかけてもらいました。この経験で娘は人への信頼感や社交性が芽生え、これから生きていくのに一番大切な基礎を築く事が出来たような気がします。母子ともに優しい環境で、今では高山で子育てが出来て良かったと思っています。本当にありがとうございました。

Kちゃん(1歳5ヶ月)のママ

子ども発達支援センターをご存じですか？

お子さんの発達に心配のある保護者の方へ
～こんな心配や気になることはありませんか？～

言葉が少ない

落ち着きがない

集中できない

初めての人や場所が苦手

体がうまく使えない



どうして？ どうしたらいい？

発達の凸凹(得意・苦手)は大なり小なりどの子どもにもあるものです。しかし、この凸凹が非常に大きいと、本来持っている力を発揮できず、子どもが日常生活で困り感を抱えたり、保護者が子育てで困ったり悩むことが増えて…。そんな時は、専門スタッフがご相談に応じます。家族だけで抱え込まず、ぜひご相談ください。

子ども発達支援センター

電話0577-35-3179

高山市役所子育て支援課内

(月～金 8:30～17:15)

～防災について学びましょう(5/12)～大盛況でした！

防災！「大切なことだけど、何からはじめたらいいのか…」「シェイクアウトって何？」から講座が始まりました。講師の方の話の聞いていると、「少しずつできることから始められそう！」「100均やホームセンターで手軽に防災グッズが揃えられる!!」と意識も変わってきました。最後は実際に避難時でも、布一枚で子どもを体に密着させ抱っこできる方法を学びました。腰への負担も軽減されとても好評でした！「もっと詳しく聞きたい!!」「水害・土砂崩れの時は…」と感想がたくさん出ました。

今後も支援センターの講座に参加してくださいね。パパも大歓迎です!!